

メッセージ題「赦し」 <先週の講壇より>

「そのとき、イエスは言われた、『父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです』。人々はイエスの着物をくじ引きで分け合った。』」ルカ 23:34【新改訳】

先月天に召されたKさんは、2015年のイースターに洗礼を受けられました。その時にすでに70代後半でしたので、洗礼を受ける年齢としては決して若いということではなかったでしょう。ではなぜその年齢になって信仰を持ったのか。その2015年というのは、寿司シェフとして当地で50年間働き続けたKさんが、退職した年でもありました。先にクリスチャンになっていた奥様、しかしKさんはレストラン業ということがあって日曜はお休みではなく、教会に来ることはありませんでした。でも退職を機に教会生活をスタートさせ、その年に洗礼を受けられました。それからは決して礼拝を休むことなく、一途に信仰の道を歩み続けたのでした。

イエス様は十字架の上で、あなたの罪を赦され、救いを与えてくださいました。そのお方の前に、その愛に応えるべく、私たちは信仰の道を一途に歩む者とさせていただきたいと心から願わされています。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年3月6日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29：11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

